

平成28年8月台風第9号による 出水の概要(速報版)について

※本速報に記載されている数値や図表は平成28年8月25日現在の速報値であり、
今後、変更となる可能性があります。

国土交通省 北海道開発局
室蘭開発建設部

平成28年8月25日

降雨の概要

いぶり ひだか
胆振・日高地方では、8月20日からの大雨により、各地で激しい雨が降りました。特に、台風9号が通過した23日は、1時間雨量で観測史上まれな降雨となりました。

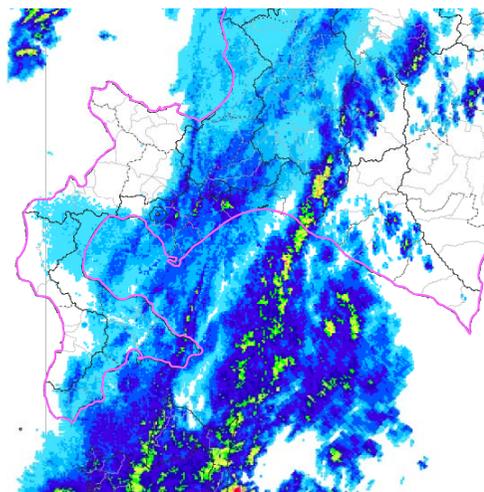
降雨が多かった観測所(鶴川・沙流川)

むかわ むかわ
■ 鶴川水系 鶴川
さかえ
栄雨量観測所(むかわ町)

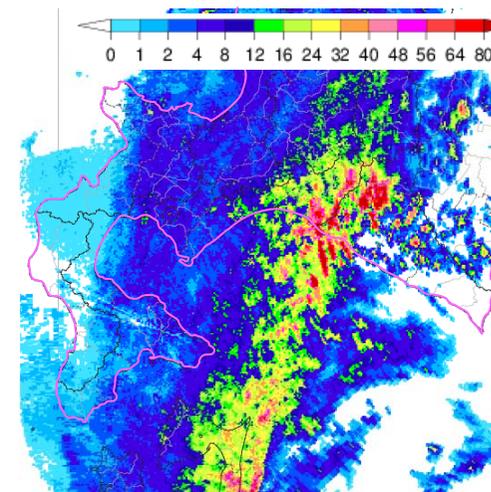
- ・1時間雨量: 30mm
(8月23日 1:00~2:00)
※観測史上第6位
- ・24時間雨量: 167mm
(8月22日 14:00~)
※観測史上第7位

さるがわ さるがわ
■ 沙流川水系 沙流川
いわちし
岩知志雨量観測所(平取町)

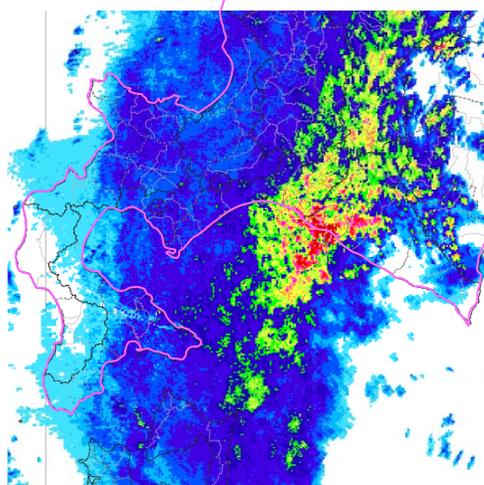
- ・1時間雨量: 41mm、39mm
(8月23日 3:00~4:00、4:00~5:00)
※観測史上第2位、4位
- ・24時間雨量: 166mm
(8月22日 14:00~)
※観測史上第5位



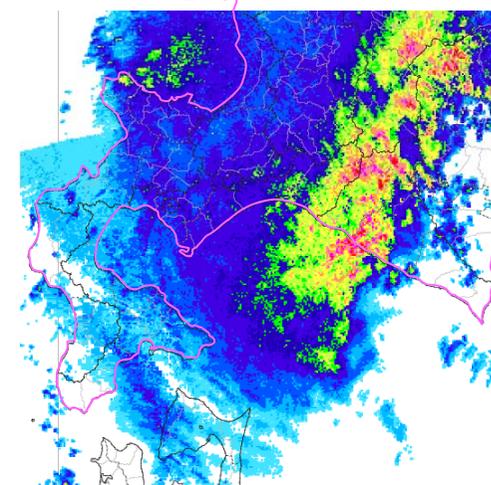
23日 0:00



23日 3:00



23日 4:00



23日 5:00

鵜川の水位の概要



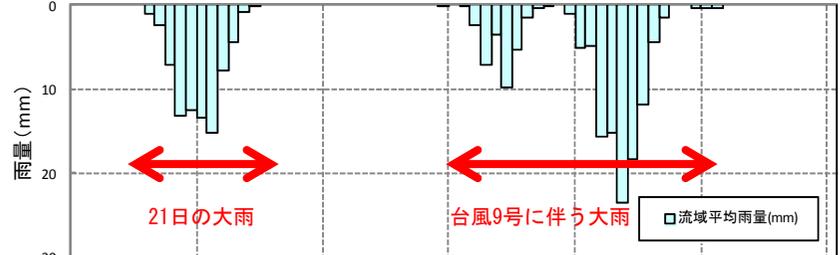
むかわ さかえ ほべつ
鵜川の栄観測所で観測史上第4位、穂別観測所と鵜川観測所の2箇所で観測史上第5位の水位を記録しました。



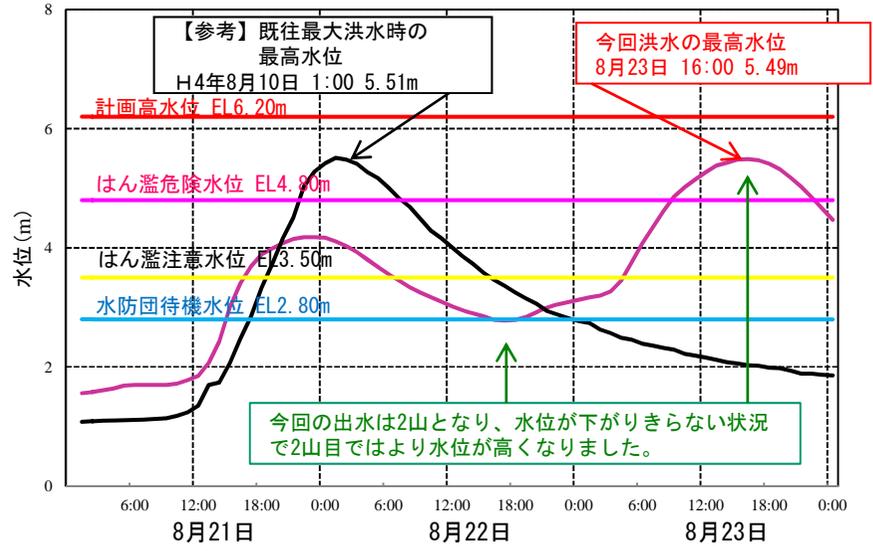
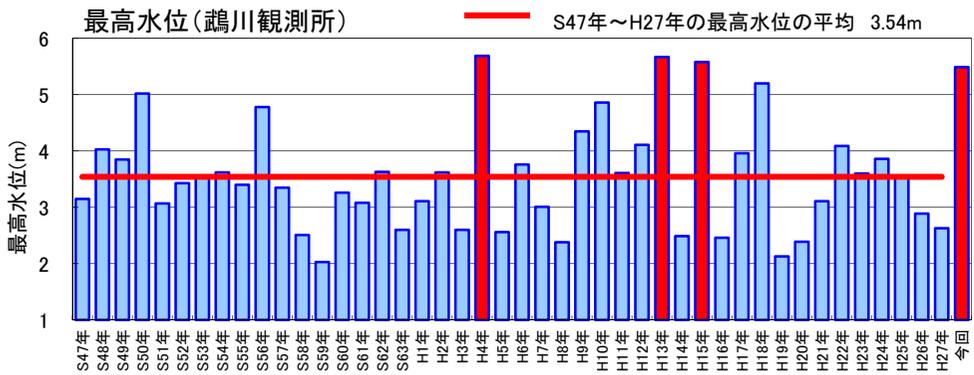
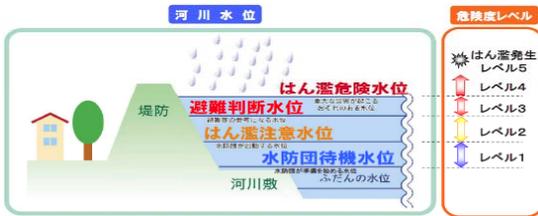
鵜川の水位概況

水系	河川	水位観測所	今回ピーク水位 (m)		既往最大流量時洪水の最高水位 (m)	
鵜川	鵜川	穂別	56.99 観測第5位	8月23日 11:00	57.80	H4年8月9日
鵜川	鵜川	栄	33.37 観測第4位	8月23日 13:00	33.92	H15年8月10日
鵜川	鵜川	鵜川	5.49 観測第5位	8月23日 16:00	5.51	H4年8月10日

鵜川の水位状況【水位:鵜川観測所、雨量:鵜川上流流域平均】



- 【基準水位を超過した観測所】
- はん濫危険水位超過 : 鵜川
 - 避難判断水位超過 : 穂別
 - はん濫注意水位超過 : 栄



沙流川の水位の概要

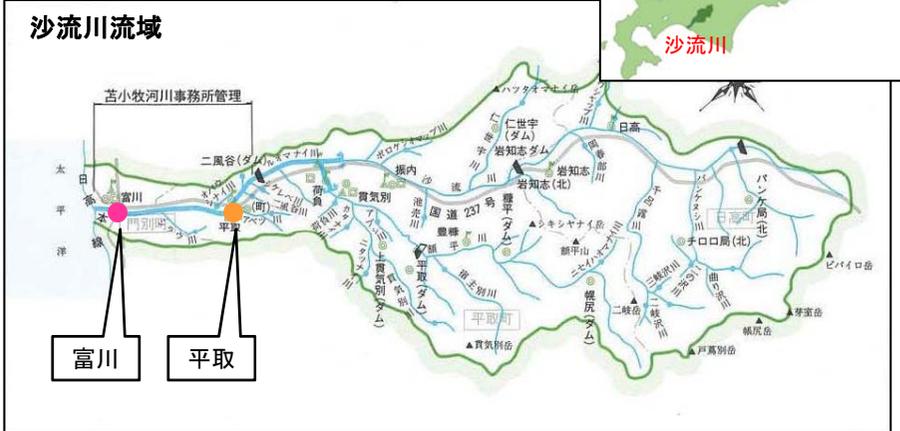


さるがわ びらとり とみかわ

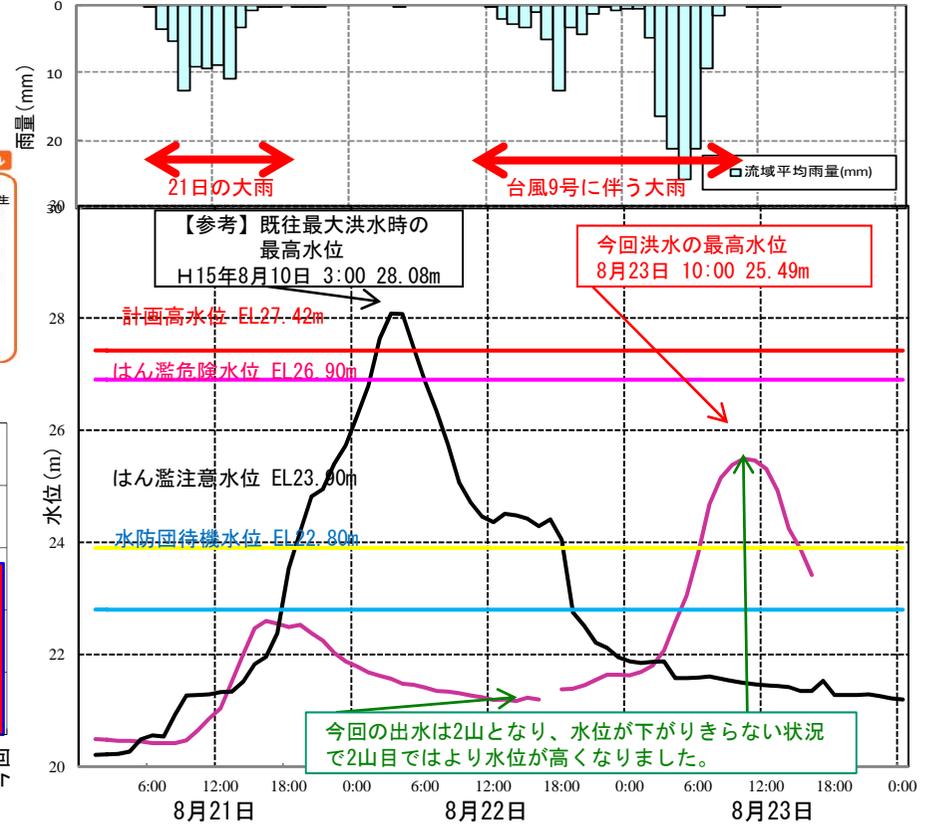
沙流川の平取観測所と富川観測所の2箇所で観測史上第6位の水位を記録しました。

沙流川の水位概況

水系	河川	水位観測所	今回ピーク水位 (m)		既往最大流量時洪水の最高水位 (m)	
沙流川	沙流川	平取	25.49 観測 第6位	8月23日 10:00	28.08	H15年8月10日
沙流川	沙流川	富川	5.54 観測 第6位	8月23日 12:00	7.47	H15年8月10日

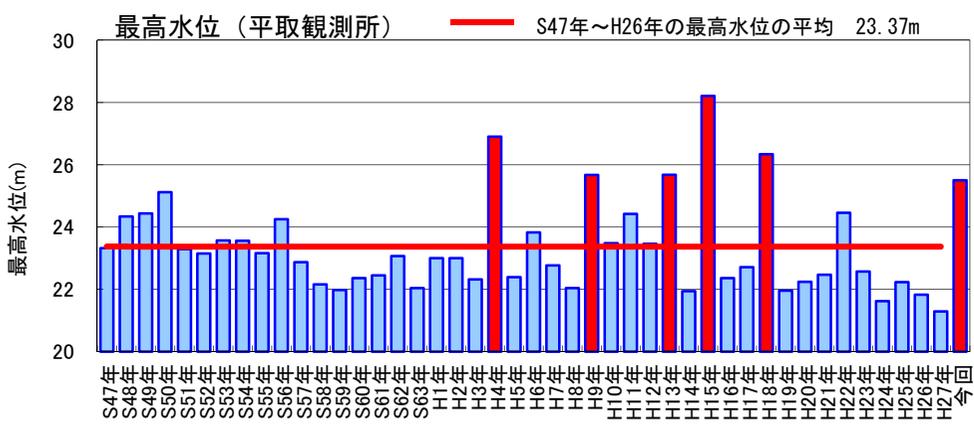


沙流川の水位状況【水位:平取観測所、雨量:平取上流流域平均】



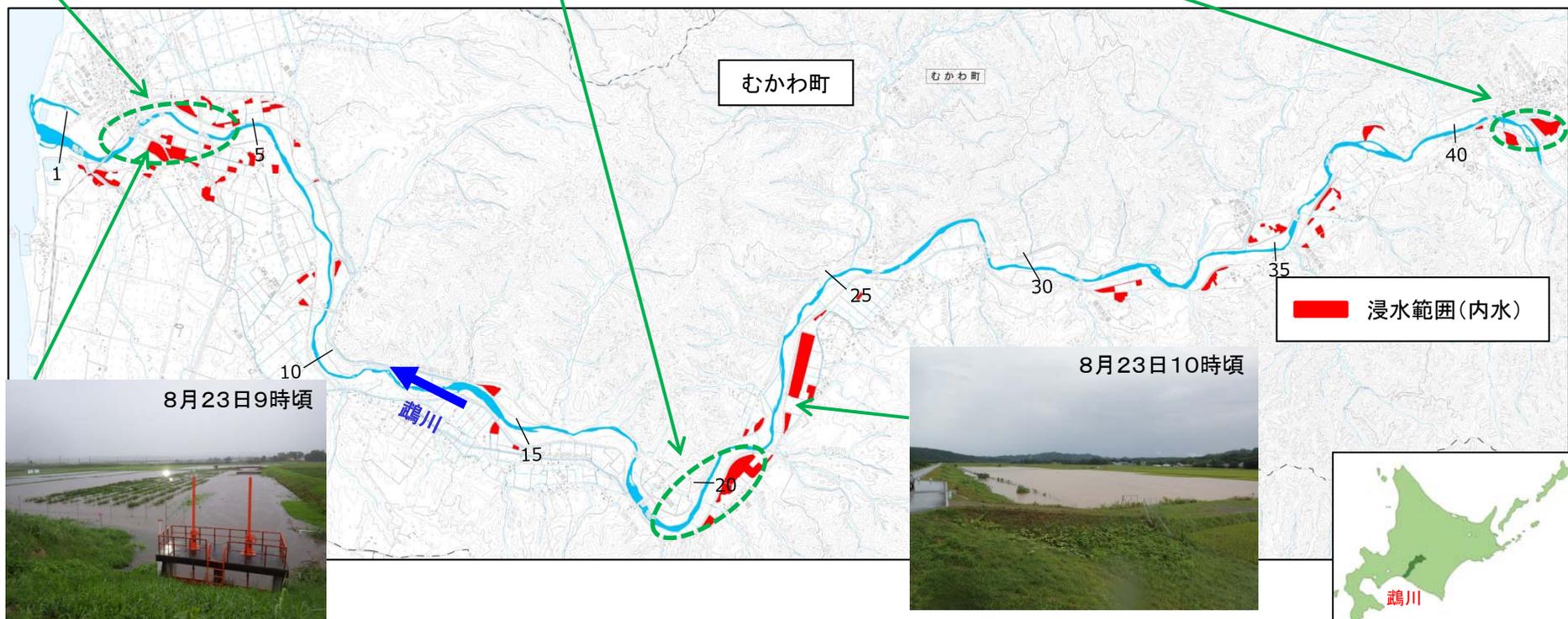
【基準水位を超過した観測所】

- 避難判断水位超過 : 富川
- はん濫注意水位超過 : 平取



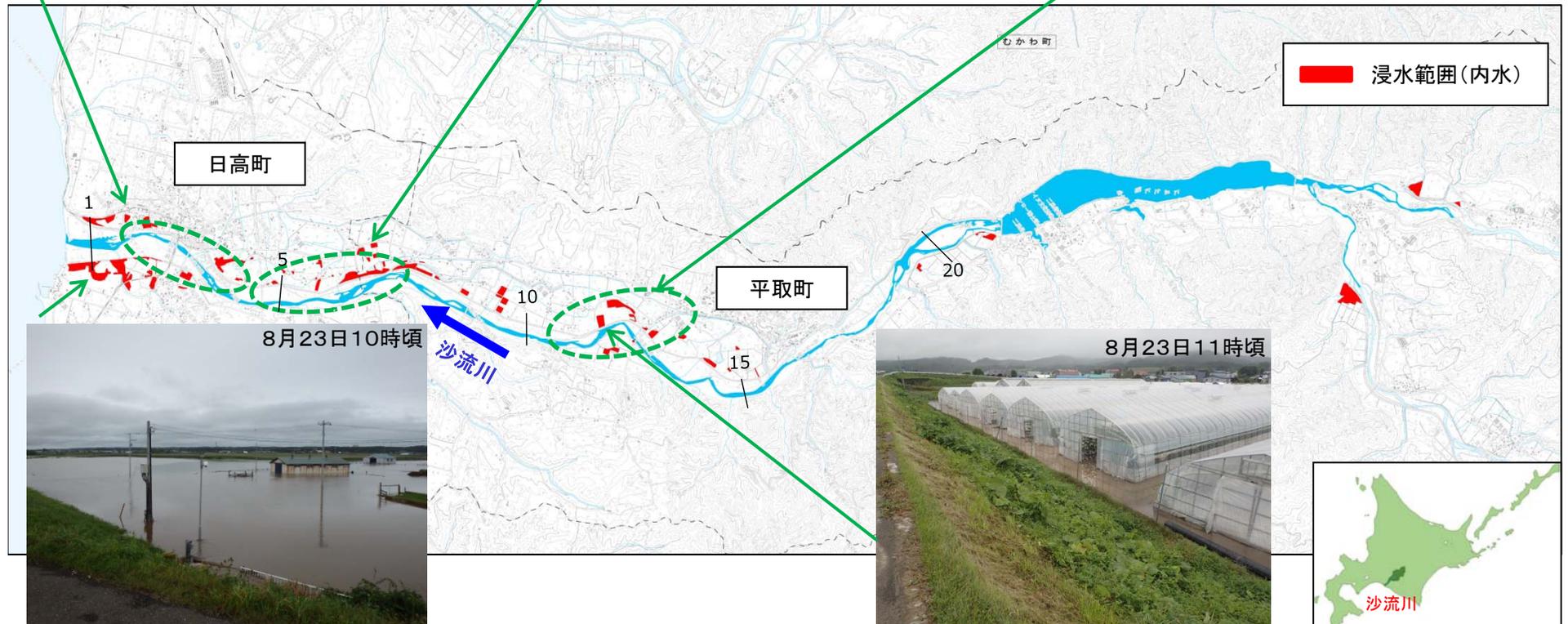
鷓川の出水状況・浸水状況

鷓川では、台風9号による大雨の影響により、約170haの内水はん濫が発生しました。



沙流川の出水状況・浸水状況

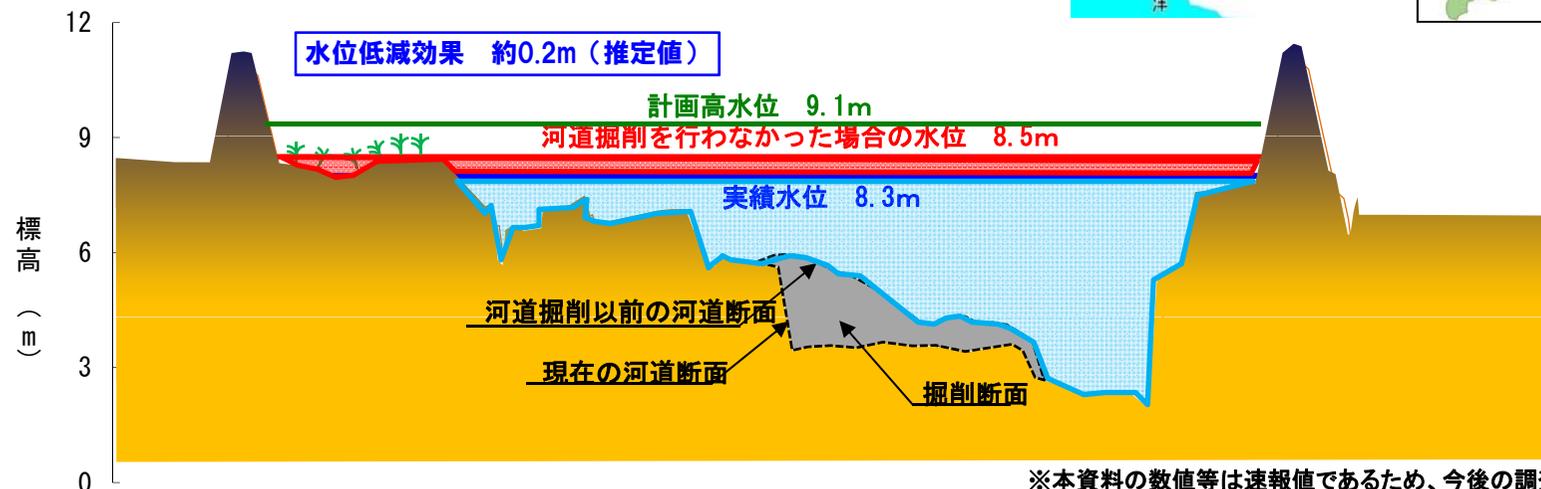
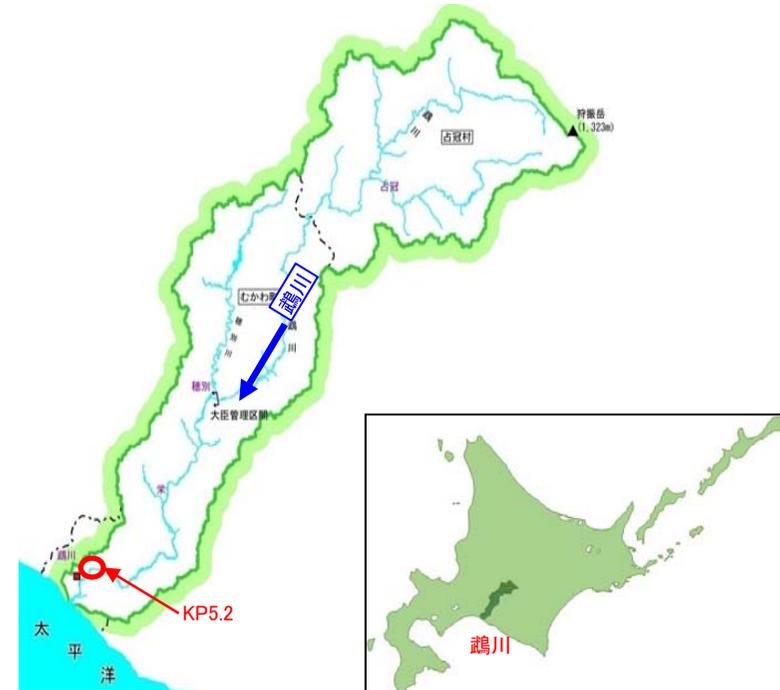
沙流川では、台風9号による大雨の影響により、約110haの内水はん濫が発生しました。



治水事業の効果① 河道掘削が効果を発揮(北海道 鷓川)(国管理)

○鷓川では、河川整備計画策定後(H21.2)、洪水を安全に流下させるため、川の断面をひろげる河道掘削を実施しています。これにより今回の出水では、掘削前の水位に比べ、約0.2mの水位低減効果がありました。

掘削による水位低減効果(鷓川 KP5.2)

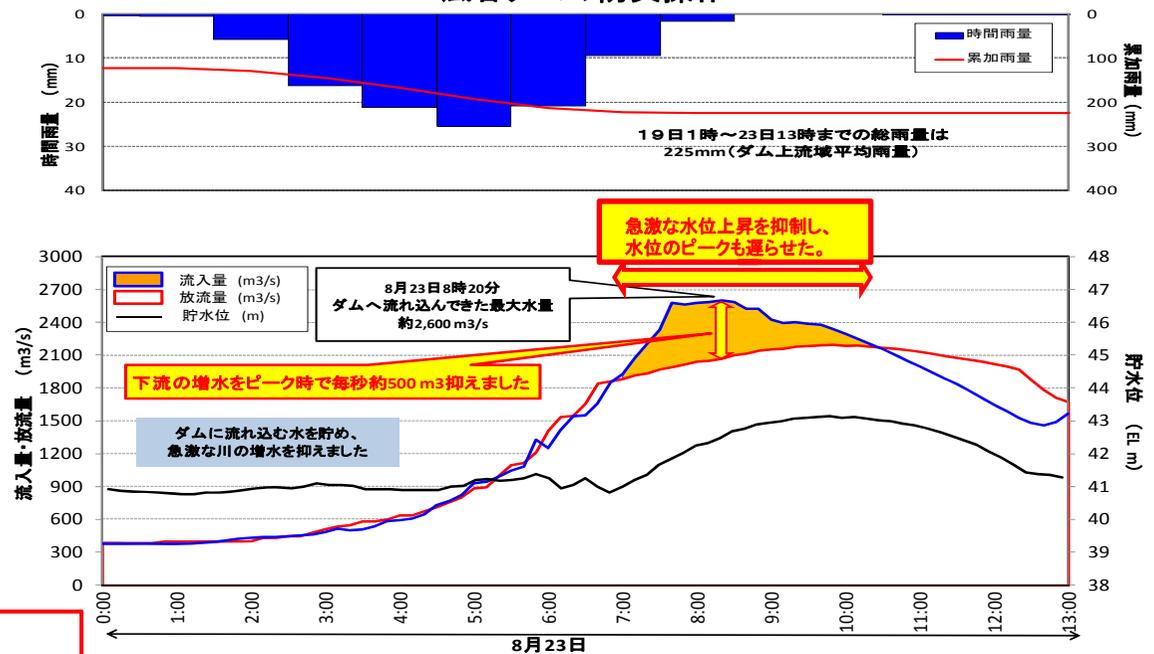
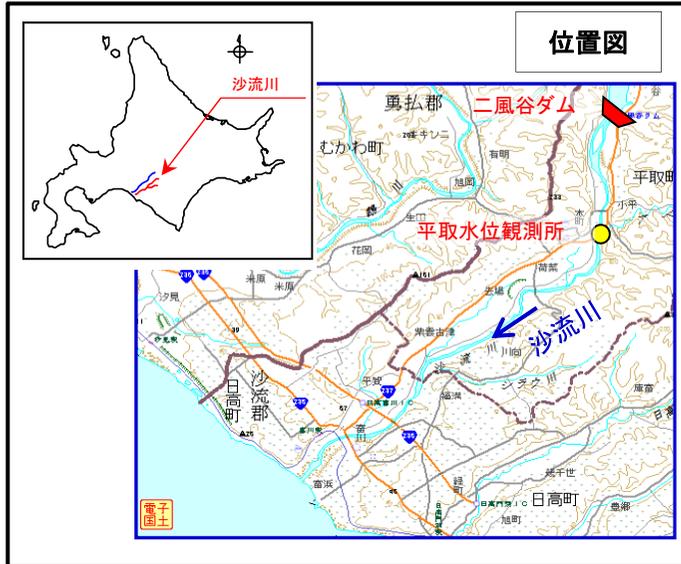


※本資料の数値等は速報値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

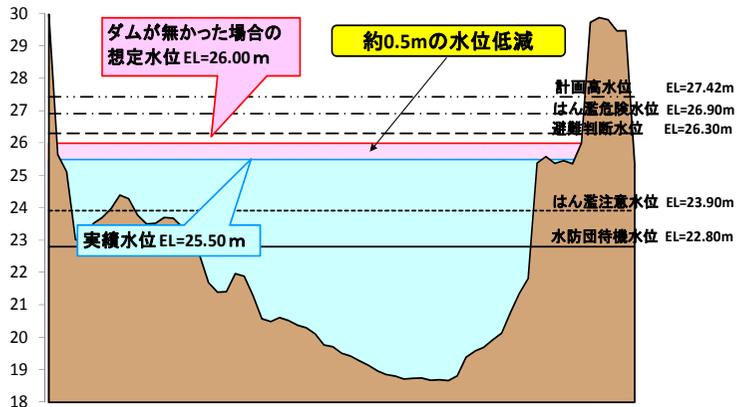
治水事業の効果② ダム整備が効果を発揮(北海道 二風谷ダム)(国管理) にぶたに

- 平成28年8月19日～23日の台風第9号による降雨により、二風谷ダムにおいては、洪水量を超える流入量を観測。
- 二風谷ダムの洪水調節等によって下流河川の水位低減が図られ、下流の平取町(平取水位観測所)では、水位を約0.5m低減させる効果があったものと推測されます。

二風谷ダムの防災操作



平取水位観測所地点における水位低減効果

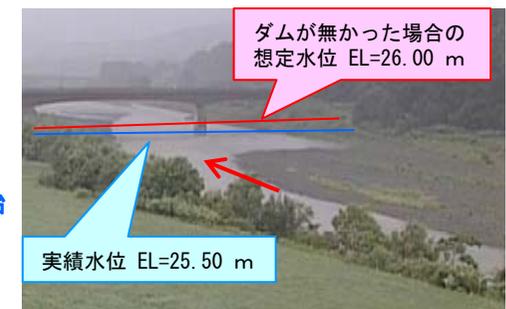


二風谷ダムの貯水状況



ダムに貯めた水の量 約370万m³

平取水位観測所付近

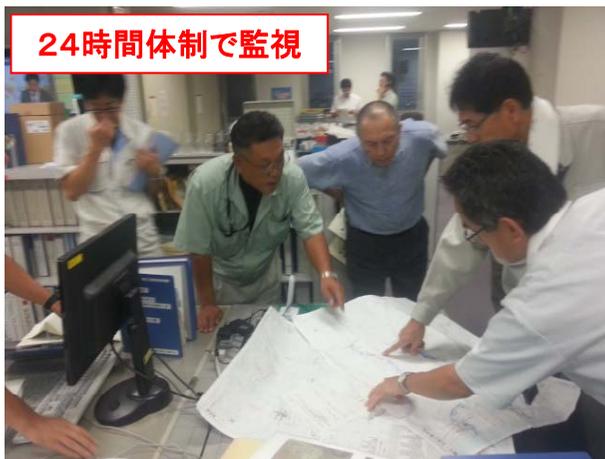


※本資料の数値等は速報値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

室蘭開発建設部の取組

- 降雨や出水等の状況に応じて地域の迅速・的確な行動や被害状況の早期発見のため、24時間体制で気象及び河川の情報を監視し、管理施設の操作を行いました。
- 堤防などの管理施設の状況や氾濫被害の発生状況確認のため、河川巡視及び監視による現地調査を行いました。
- 自治体との情報共有や連携を密にするため、日高振興局、新ひだか町、日高町、むかわ町にリエゾン(現地情報連絡員)を派遣し、連携を強化しました。
- 浸水被害を最小限にとどめるため、地域の建設業者と情報共有や連携し、被害軽減に向けた対応を行いました。
- 浸水被害を軽減するため、日高町、むかわ町からの要請により排水ポンプ車を派遣しました。

24時間体制で監視



河川巡視等の現地調査



リエゾンの派遣



地域の建設業者との連携



排水ポンプ車の派遣



◆リエゾン(現地情報連絡員)とは
災害時、自治体へ連絡員を派遣し、
両者相互の情報共有や連携を密にする
ものです。災害情報の収集及び災害
応急対策の支援等を行います。